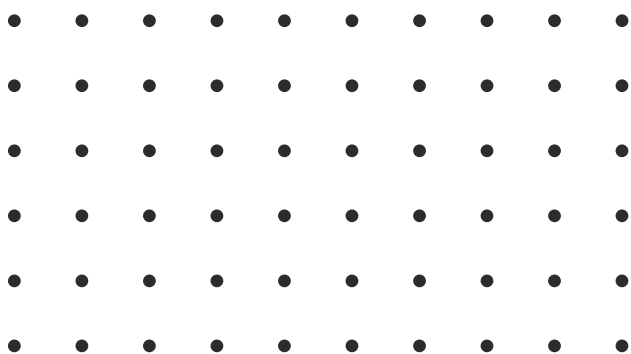


AI画像解析による道路異常検知

株式会社イーグリッド
代表取締役CEO
小村 淳浩

e-GRID



プロフィール

小村 淳浩（おむら よしひろ）

✓ 島根県出雲市生まれ 大社高～筑波大学卒業・同大学院理工学研究科修了

✓ 2001年 沖電気工業株式会社（東証PRM6703）入社

MaaS分野で国や大手企業を対象にSE・プロジェクトマネージャとして従事。

主に、国内渋滞情報分析システムや車両位置情報システムを手掛ける

✓ 2009年 出雲へUターン

✓ 2010年 株式会社イーグリッド起業 代表取締役就任

出雲・東京・神戸・米子・広島に拠点を置き、ソフトウェア開発、デジタルマーケティング
及びAI関連サービス提供

✓ 2024年 iU情報経営イノベーション専門職大学（東京都墨田区）客員教授就任

Document Force社ほか都内スタートアップ2社の取締役就任



企業概要

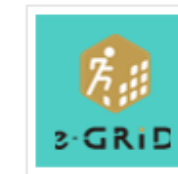
Mission

進化し続け、IT×Xによりお客様の課題を解決し、
ビジネスを成功に導くことでお客様と社員の未来を創る

Vision

IT×Xによって社会により良い影響を与え続ける会社になる

事業内容



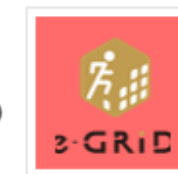
ソフトウェア開発

- ・ラボ型開発
- ・請負開発
- ・MaaS/空間情報システム開発
- ・デジタルツイン/画像処理



デジタルマーケティング

Web制作・動画制作、マーケティング、
クリエイティブ全般で、中小・中堅企業の
KPI達成をサポートします



BPO/情シス代行

中小・中堅企業の情報システム担当者の
右腕として、または情報システム担当者
としてアウトソース頂き、伴走サポート
します

自社サービス/プロダクト

- ・Pharmaco-PICOS 医学部・薬理学部向け
- ・GRLOCO 車両位置情報サービス
- ・Dia-gate 血糖・インスリン管理システム
- ・Document Force AI-OCRサービス



企業名	株式会社イーグリッド
資本金	40,000,000円
代表者	代表取締役CEO 小村淳浩
設立	2010年11月
拠点	出雲/東京/神戸/広島/米子
従業員数	127名



AI/センサ活用領域

✓ EV化

✓ 運転挙動改善

2022年11月/2023年12月/2025年5月

NEDO国際事業採択（タイ国バンコク都）



MaaS

- ・セーフティドライブ
- ・エコドライブ
- ・最適ルート



道路異常検知

- ・人手不足解消
- ・発見精度向上



水位検知

- ・市町村中小河川
- ・急激な水位上昇
- ・データが少ない

道路パトロールの課題

- ・ 人手不足（パトロール員）
- ・ 総延長数千kmと膨大な量
- ・ ノウハウの継承
- ・ データの活用
（パトロール計画/災害）

道路の日常点検について、市では道路パトロールにより市内全域の市道、農道及び林道を巡回し、異常個所の確認及び補修を日々行っています。また、パトロールの状況については逐次報告を受けており、パトロール員による応急補修での対応が困難な箇所については、職員が現地確認を行ったうえで土木業者に補修・修繕を依頼しています。

-出雲市Webサイトより-

アプローチ

1

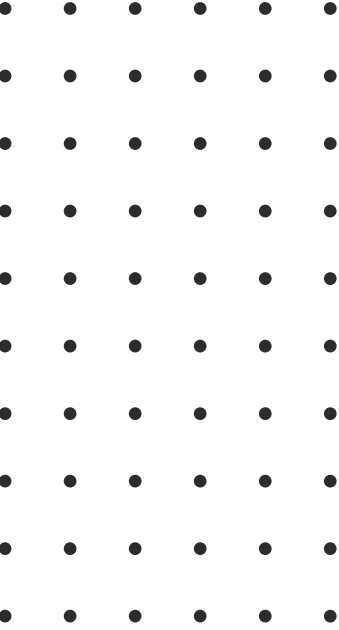
日常の走行を
「データ資源」
に変える

2

市民が普段利用する
車両（公共交通等）
に搭載のドラレコを
活用

3

映像×AIで道路異
常を自動検知



目標



人手不足解消

- ・ 人員減による対応
- ・ ナレッジの継承
- ・ コスト削減



網羅率の向上

- ・ ヒット率高
- ・ 公共交通等の活用



データの活用

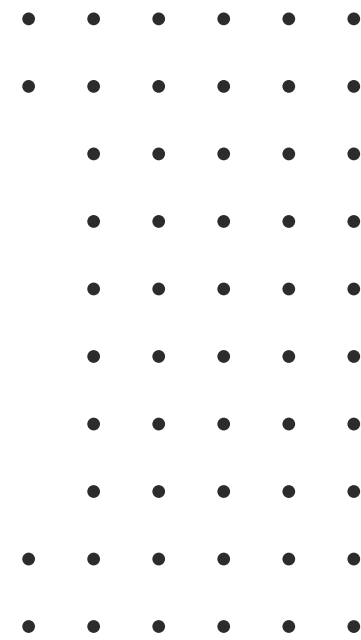
- ・ 重点整備箇所の把握
- ・ 災害時データ活用

実証実験

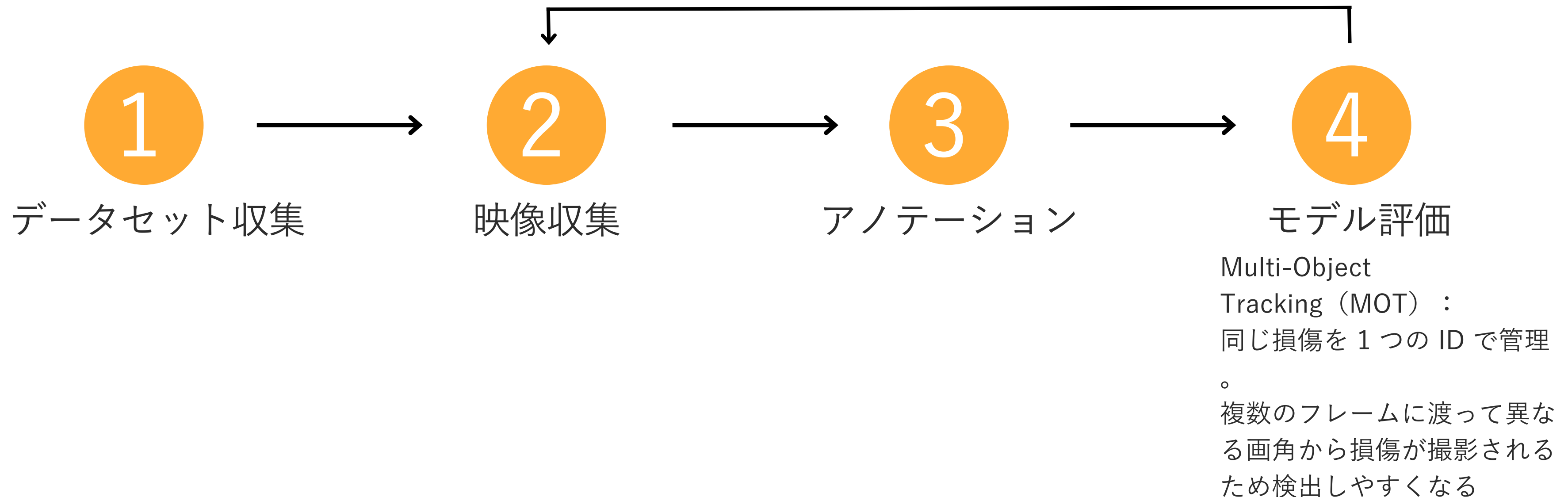
解析エンジン連携先：神戸大学

Multi-Object Trackingを用いた道路損傷検出

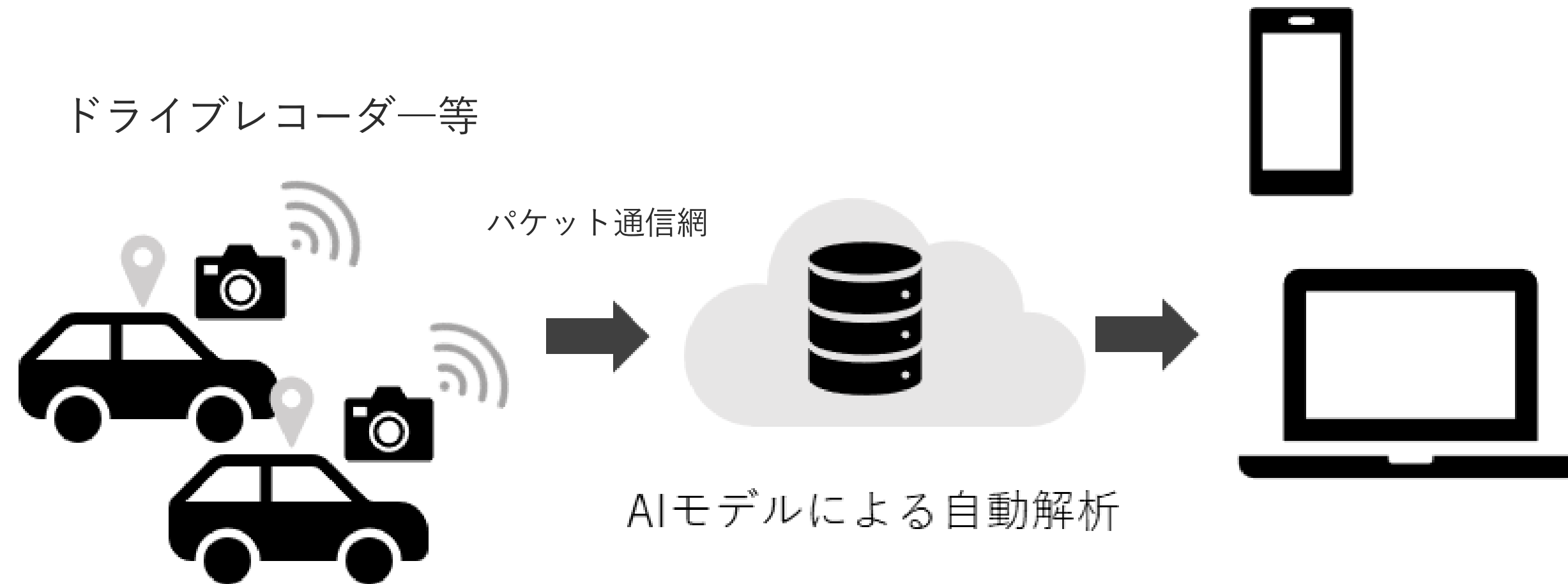
富谷 竜一^{1,a)} 勝部 芳久² Roversi Fernando² 小村 淳浩² 高島 遼一^{1,b)} 滝口 哲也^{1,c)}



- ・フィールド：出雲市道
- ・データ取得：ドライブレコーダー5台
- ・期間：2023年8月～2024年7月



システムの構成



- ・地図連携
- ・日報生成
- ・異常個所写真確認

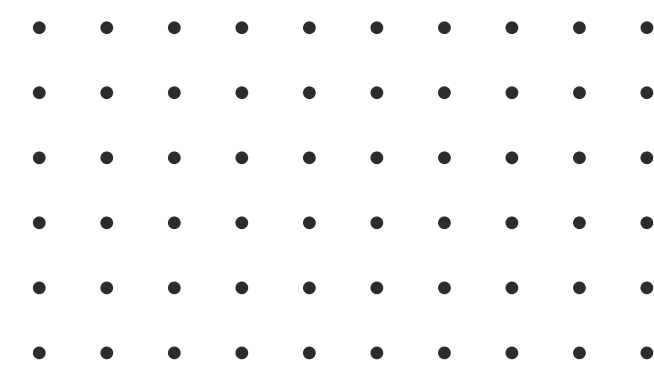
1. 道路パトロール車に搭載されているドラレコから市道を撮影
2. 撮影した動画と位置情報をサーバーへ転送
3. クラウド上でAIを用いて道路の異常検出を実施
4. 異常検出結果、対処報告を地図上に表示



検出事例



重視するポイント



1.持続性のある価格設定

- ・ 既設デバイスの活用
- ・ 公共交通機関の活用
- ・ 通信コスト低減

3.自治体と連携したPOC推進

- ・ 産官学連携
- ・ 自治体が前向きであること

2.満点主義を捨てる

- ・ 70点を目指して実施
- ・ 費用とのトレードオフ

地域課題解決に向けた私たちの取り組み

MaaS



- ✓ EV化
- ✓ 運転挙動改善

2022年11月/2023年12月/2025年5月
NEDO国際事業採択（タイ国バンコク都）



中小河川向け水位計開発

With 東京科学大学（旧東京工業大学）
2025年度より事業化



道路異常自動検知

With 神戸大学
2023年8月～出雲市との共同実証事業
2025年度より事業化



医療MaaS

- ✓ 中山間地居住高齢者向け
 - ✓ 免許返納等による医療受診に課題
- With 島根県立大＋出雲市
2025年度より実証

